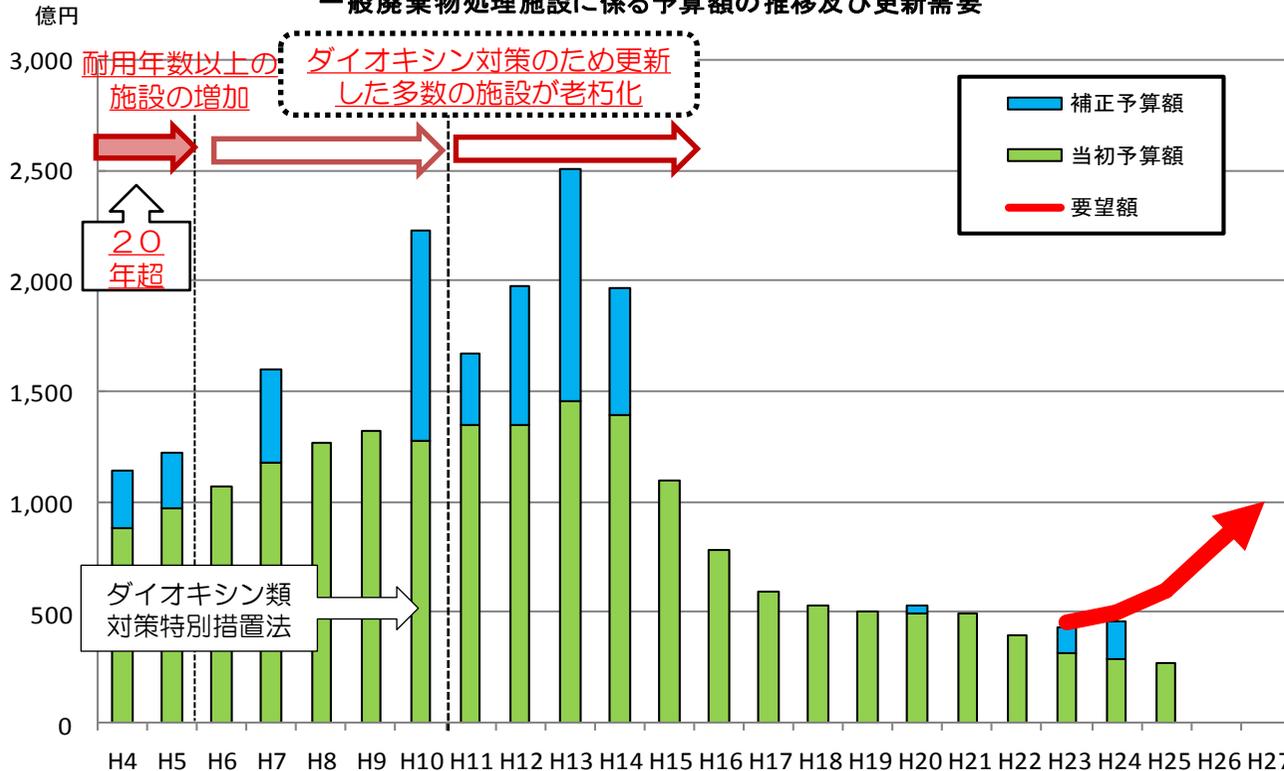


循環型社会形成推進交付金

平成25年度補正予算額63,020百万円
(国土交通省計上分を含む)

- 市町村が整備する一般廃棄物処理施設の老朽化が進み、**大きな更新需要(第二の山)**が発生し、**施設整備に係る市町村からの支援要望額と予算額との差が拡大しており、25年度においては、市町村事業に支障を来している状況。**
 - **適切な更新ができない場合、地域でのゴミ処理能力が不足し、事故リスクも増大することに加え、災害廃棄物の処理体制が脆弱になることが懸念されるため、本年度事業に係る不足分への着実な支援及び次年度計画の前倒しによる早急な支援が必要。**
- ⇒ 老朽化した施設の**適切な更新等**を行うことにより、**地域住民の安全・安心を確保。**

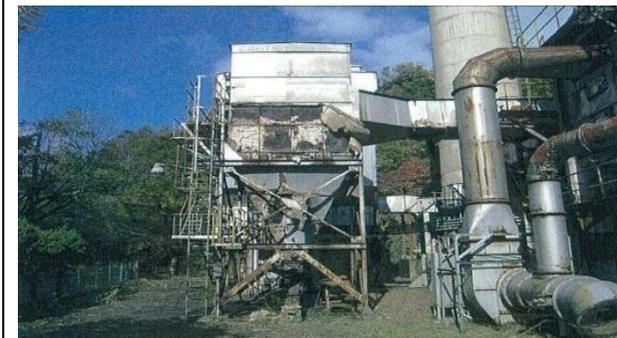
一般廃棄物処理施設に係る予算額の推移及び更新需要



〈廃棄物焼却施設〉
全国約1,200施設のうち

築20年超：406施設
築30年超：103施設
築40年超：4施設

(施設耐用年数：20年程度)



老朽化して休止した処理施設